

Check Point

3 be動詞

① 肯定文

「～である、～です」にあたる言葉がbe動詞です。beを原形として、主語によってam, are, isと使い分けます。

主語	be動詞
I	am
you, we	are
it, thisなど	is

〈例〉 I am Kumi.
You are from China.
It is a ball.

暗記したよね。



② 疑問文・否定文

(a) be動詞を含む文の疑問文は、am, are, isをそれぞれ主語の前に置きます。

〈例〉 Are you a student? (あなたは学生ですか?)
Yes, I am. / No, I'm not. (はい、そうです。/ いいえ、ちがいます。)

(b) be動詞を含む文の否定文は、am, are, isのあとにnotを置きます。

〈例〉 I'm not a student. (わたしは学生ではありません。)

【1】 次の各文の () の中に、am, are, isのうち適当なものを書きなさい。

- (1) This () a pencil.
- (2) You () Yuki.
- (3) I () from Canada.
- (4) Mr. Kato () very kind.
- (5) My name () Jiro.
- (6) We () good friends.

【2】 次の英文を疑問文になおし、答えの文も完成しなさい。

- (1) You are a high school student.
.....
.....
Yes,
- (2) She is a soccer fan.
.....
.....
Yes,
- (3) This is your mother's bike.
.....
.....
No,

【3】 次の英文にはまちがいががあります。正しく書きかえなさい。

- (1) Paul not is my friend. (ポールはわたしの友だちではありません。)
.....
.....
- (2) I aren't Ken's sister. (わたしはケンの姉ではありません。)
.....
.....